

ようこそ、華やぎの季節へ

かわら版

小石川後樂園

第181号

令和8年
3月11日
発行

お得な年間パスポート

- 小石川後樂園用●
一般:1,200円
65歳以上:600円
- 都立9庭園用
一般:4,000円
65歳以上:2,000円

公式X(旧Twitter)やHPでは、園内の開花状況や見どころ、催事情報などを、随時ご案内中！

X(旧Twitter) @korakuenGarden



HP「公園へ行こう！」



9庭園インスタグラム



昨年四月上旬・愛宕坂下「ヤマザクラ」



感じてみよう、庭師の技！

“冬の風物詩”としてもお楽しみいただいた「雪吊り」。2月26日、当園の公式X(旧Twitter)では、その制作過程を2分の動画でご紹介！

昨年11月に開催された『伝統技能見学会』では、ご覧いただくことができなかったバックヤードでの準備作業。例えば、園内の田んぼで収穫した稲藁(いなわら)から、雪吊りの頭飾り“藁ぼっち”を作成する様子や、“菊割り(きくわり)”と呼ばれる道具を使って竹を割く様子なども収録されています。

ちなみに、この割かれた竹は、円錐形の底辺“バチ(またはハチとも)”に使用します。この底辺の円周÷15~20cmで、吊り縄の本数が決まるのだそう。それぞれの雪吊りが、緻密な計算の上で作られています。

そして、この動画では、近くでご覧いただくことのできなかった庭師たちの手元も、じっくりと。

実際に作業をしている庭師が作成した動画ですので“ぜひ、ここを観てください”の推し画像が満載！庭師の技、近くで感じてみませんか？



さらに！園内中央「大泉水」にある島のひとつで、普段は近づけない「蓬莱島(ほうらいじま)」。

今回、その島の周辺や、島から観た園内の景色などを、YouTubeでご紹介(検索：小石川後樂園「蓬莱島」)。

3月3日版当園公式X(旧Twitter)からもご覧いただけますので、ぜひお楽しみください。

(当園公式X(旧Twitter)は、右端QRコードからどうぞ！)

芳しい香りや、愛らしい姿をお楽しみいただいたウメの花の季節も終わるころ、サクラの開花時期のお問い合わせが増えてきました。

当園内には、ソメイヨシノより1週間ほど早く咲き始める4本のシダレザクラを含め、約30本のサクラの木が植えられています。雪が降ったり、まるで春本番のような日があったり、気温の変化が大きかった東京の早春を過ごし、“今年、サクラたちは、どんなふうに咲くのだろう？”職員も答えを教えて欲しいと願う今日このごろです。

暖かい春の日差しを浴びて、植物たちも華やぎ、グングンと成長する季節、みなさまにも素敵な春が訪れますように。

なお、お出かけ前のご参考になりますよう、サクラの開花状況は、ホームページやX(旧Twitter)、お電話などでご案内をします。

サクラ🌸はどこに？

園内のサクラは、まず、シダレザクラが咲き始め続いてソメイヨシノ、ヤエベニシダレ、ヤマザクラと咲き進みます。

大きなヤマザクラ(上写真)のほかは、ほとんどが、西門から入ってすぐの場所でご覧いただけます。歩くのが大変な方、車椅子、ベビーカーでお越しの方は、西門からのご入園をお奨めします。

園内は砂利が敷いてあったり、石段も多いため、西門、東門ともに、チケット売場近くにベビーカー置き場もご用意していますのでご利用ください。

サクラの季節は、多くのお客さまのご来園が予想されます。お客さま同士の接触事故などを防ぐため、下記の期間、一脚・三脚、自撮り棒など撮影補助機材のご使用、写生・スケッチはご遠慮ください。

ご遠慮いただく期間：

3月20日(金・祝)~4月14日(火)

また、園内で敷物を敷くこと、ペットと一緒にのご入園、飲酒・喫煙もご遠慮ください。

みなさまに気持ち良くお過ごしいただくために、ご理解とご協力をお願いいたします。